

公益財団法人広島県老人クラブ連合会 平成 29 年度 事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

概 況	1
I 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業	2
1 老人クラブリーダーブロック研修会の開催	
2 広島県老人クラブブロック別グラウンド・ゴルフ大会の開催	
3 理事長杯グラウンド・ゴルフ大会	
4 広島県老人クラブゲートボール大会の開催	
5 健康づくり活動の推進	
II 高齢者の社会活動を推進する事業	6
1 地域指導者講習会の開催	
2 在宅福祉を支える友愛活動の展開	
3 地域奉仕活動推進事業	
III 地域社会と連携・協働活動を推進する事業	9
1 広島県老人クラブ大会の開催	
2 広報誌「ひろしま県老連」の発行	
3 関係機関・関係団体との連携・協働事業の推進	
IV 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉を支える老人クラブをめざす事業	15
1 市町老連との協働活動の推進	
2 県老連各種委員会及び研修会の開催	
3 「若手委員会活動の手引き」の作成	
4 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会の開催	
5 全老連が主催する会議・研修会への参加	
6 厚生労働大臣表彰の受章	
7 全老連会長表彰の受章	
8 全老連「活動賞」の受賞	
9 全老連「100 万人会員増強運動特別賞」の受賞	
10 ホームページ活用による啓発広報	
V 老人クラブの組織強化を図る事業	19
1 老人クラブ普及事業	
2 100 万人会員増強運動特別報奨金事業の実施	
3 会員の安全対策と連帯意識の高揚を図る事業	
4 表彰事業	
5 その他	
VI 法人の管理運営	21
1 役員会等の開催	
2 老人クラブ活動推進員の設置	
3 要望活動	
4 資料作成配布	

§ 1 事業報告

公益財団法人広島県老人クラブ連合会事業報告

平成 29 年度(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

概 況

- 1 平成 29 年度の事業運営においては、事業計画に基づき、健康づくり・介護予防事業、地域支えあい事業、社会活動指導者や老人クラブ役員等の育成事業、関係機関・団体等との連携協働事業、広報・普及啓発活動事業等に着実に取り組んだほか、「健康・友愛・奉仕を掲げる全国三大運動」並びに「老人の日・老人週間」の一環として、友愛活動や社会奉仕活動などについても、前年度同様に取り組んだ。

- 2 新たな取り組みや拡充した事業等として、次のとおり実施し、大きな成果を得た。
 - (1) 6 月 12 日～13 日に、呉市において、広島県老連が担当して、中国・四国の 9 県及び 2 指定都市老連から、267 名の参加者を得て、「平成 29 年度中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会」を開催した。
 - (2) 10 月 18 日～19 日に京都市において開催された「第 46 回全国老人クラブ大会」において、当県から育成功労者 2 名と優良老人クラブ・優良老連 2 団体が栄えある厚生労働大臣表彰を受賞した。
 - (3) 11 月 21 日に平成 29 年度広島県老人クラブ大会を、従前の広島県社会福祉会館から広島県医師会館に移し、参加者約 220 人に拡充して開催した。
 - (4) 11 月 29 日～30 日に三原市の白竜湖リゾートにおいて、初めての取り組みとして市町老連事務局長等を対象に一泊研修会を開催した。
 - (5) 9 月に若手委員会の活動の手引きとして、「若手委員会の設置と活動の活性化に向けて」の冊子を作成し、全単位老人クラブへ配布した。

- 3 平成 26 年度から取り組んでいる「老人クラブ 100 万人会員増強運動」については、平成 29 年 3 月末の単位クラブ数は 1,955 クラブ、会員数は 100,875 人であり、前年度に比べ、クラブ数で 43 クラブ、会員数で 4,459 人の減少となった。

依然として、クラブ数、会員数の減少傾向に歯止めがかからない状況が続いており、新規会員の加入促進、単位クラブの解散防止が喫緊の課題となっている。

《公益目的事業》

I 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業(公1)

1 老人クラブリーダーブロック研修会の開催

市・町・地区老連指導者、女性リーダー、若手リーダーを対象に、健康づくり・介護予防の輪を広げ、健康で生きがいのある生活の実現をめざした活動の展開を図ることを目的として、27年度から5ブロックでこの研修会を開催し、参加者総数は815人となった。

平成29年度テーマ：「のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」

○西部ブロック

開催老連	廿日市市
開催日	平成29年8月8日(火)
会場	廿日市市文化センターさくらびあ(廿日市市下平良1-11-1)
参加者数	283人
内容	事例発表：「老人クラブ100万人会員増強運動～鯛山万年青会の取り組み」 廿日市市大野支部鯛山万年青会会長 山本正博様 講演：「認知症の早期発見と対策」 アミノ医院理事長 天野純子様 付 認知症予防キャラバン隊による寸劇 体験発表：「認知症の伴侶によりそう日々」 元廿日市町内会連合会会長橋本節男様御夫妻

○南部ブロック

開催老連	江田島市
開催日	平成29年11月15日(水)
会場	江田島市農村環境改善センター(江田島市能美町鹿川2011-2)
参加者数	125人
内容	事例発表①：「女性部活動」 江田島市老連女性委員長 平木美枝子様 事例発表②：「体験発表」 江田島市 岡老人クラブ会長 藤田 求様 事例発表③：「年間行事」 江田島市 高祖老人クラブ会長 三浦保正様 講演：「高齢者の健康と介護予防の取り組み」 県老連活動指導研修委員 黒田博巳様

○中部ブロック

開催老連	豊田郡大崎上島町
開催日	平成29年9月1日(金)
会場	東野保健福祉センター(豊田郡大崎上島町東野6625-1)
参加者数	117人
内容	事例発表①:「集落座談会」 尾道市 綾目長寿会会長 源田敏雄様 事例発表②:「全国表彰の取り組みに学ぶもの」 三原市本郷地区老連会長 山田信江様 講演:「笑って!笑って!のばそう健康寿命」 落語家 ジャンボ衣笠様

○東部ブロック

開催老連	府中市
開催日	平成29年11月6日(月)
会場	府中市文化ホール(府中市府川町70)
参加者数	145人
内容	講演:「大道芸で笑って健康に」 講師:大道芸人 田久朋寛様 体操:ふちゅう夢体操 事例発表:「会員増強運動について」 府中市 見晴ふれあいクラブ会長 山口俊頭様

○北部ブロック

開催老連	安芸高田市
開催日	平成29年11月9日(木)
会場	向原生涯学習センターみらい(安芸高田市向原町坂333)
参加者数	145人
内容	事例発表①:「私たちの活動～みんなで楽しく」 庄原市 秋国秋寿会会長 黒田清隆様 事例発表②:「老人クラブの再生と高齢者相互支援事業に参加して」 三次市 仁賀もみじ会会長 立石雅哉様 講演:「安芸高田の新たな宝『甲立古墳』」 安芸高田市地域振興財団文化課課長 沖田健太郎様

2 広島県老人クラブブロック別グラウンド・ゴルフ大会の開催

地域に健康づくりとシニア・スポーツを普及し、ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりの推進を目的として、県内5ブロック会場で、「第12回広島県老人クラブブロック別グラウンド・ゴルフ大会」を開催した。各市町から選抜された156チーム、936人が参加し、相互に親睦と交流を図りながら、健康づくりを推進することができた。

ブ ロ ッ ク	開催日・場所	参 加 チ ーム 数 人 数	内 容
西部	平成29年10月4日(水) 大竹市晴海臨海公園多目的 グラウンド(大竹市)	30チーム 180人	優 勝 芸北チームA(北広島町) 準優勝 湯舟湯寿会(大竹市) 第3位 大朝チームA(北広島町)
南部	平成29年9月21日(木) 呉市総合スポーツセンター (呉市)	30チーム 180人	優 勝 府中町老連A(府中町) 準優勝 広老連(呉市) 第3位 ふるたかー2(江田島市)
中部	平成29年9月8日(金) 東広島市運動公園(東広島 市)	30チーム 180人	優 勝 片島長寿会A(大崎上島町) 準優勝 三原長寿会(三原市) 第3位 林 寿会(尾道市)
東部	平成29年10月11日(水) 府中市中須グラウンド(府中 市)	30チーム 180人	優 勝 熊野町白寿会A(福山市) 準優勝 高木町亀令会(府中市) 第3位 江良長寿会(福山市)
北部	平成29年10月12日(木) せら夢公園(世羅町)	36チーム 216人	優 勝 甲山支部A(世羅町) 準優勝 庄原A(庄原市) 第3位 君田支部(三次市)

3 第2回理事長杯グラウンド・ゴルフ大会の開催

ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりを推進するため、各市町の代表24チーム、200人が参加した。親睦と交流を図りながら、健康づくりを推進することができた。

期 日 平成29年11月2日(木) 9:00~13:00
 会 場 三原市北方グラウンド・ゴルフ場(三原市本郷町大字上北方)
 参加人員 24チーム及び役員等200人
 成 績 優 勝 本郷町南方長寿会(三原市)
 準優勝 庄原(庄原市)
 第3位 広老連(呉市)
 ベストスコア賞 土生繁夫(呉市)

4 広島県老人クラブゲートボール大会

(1) 第36回広島県老人クラブゲートボール大会の開催

ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりを推進するため、各市町から選抜された24チーム、200人が参加した。親睦と交流を図りながら、健康づくりを推進することができた。

期 日	平成29年11月10日(金)	9:00~15:30
会 場	広島市比治山下公園(広島市南区比治山本町8-1)	
参加人員	25チーム及び役員等200人	
成 績	優 勝	KURE(呉市)
	準優勝	小坂白寿会(三原市)
	第3位	吉田チーム(安芸高田市)
	第4位	府中(府中市)

(2) 全国健康福祉祭ねんりんピックへの参加支援

平成28年度「第35回広島県老人クラブゲートボール大会」の優勝・準優勝2チームが、第31回全国健康福祉祭 秋田大会(ゲートボール交流大会)に参加し、その経費について支援した。

参加チーム 西部クラブ(廿日市市)、府中町老連(安芸郡府中町)

5 健康づくり活動の推進

(1) 「高齢者体力測定」の普及

高齢期における健康で生きがいのある生活をめざし、「高齢者の体力測定」の普及啓発を図った。

(2) 「いきいきクラブ体操」の普及

「高齢者の誰もが楽しく参加できる」を合言葉に、健康寿命を延ばす「いきいきクラブ体操」の習慣化を呼びかけた。

(3) 「健康づくり中央セミナー」への参加

平成30年2月21日~2月23日、ロフォス湘南(神奈川県)で開催される「第15期健康づくり中央セミナー」に3名(福山市、大竹市、廿日市市)を派遣した。

II 高齢者の社会活動を推進する事業(公2)

心豊かな地域社会づくりに向けて、老人クラブ等高齢者の社会活動指導者に対する講習会を通じて、高齢者の相互支援や社会奉仕等の社会活動の推進を図った。

1 地域指導者講習会の開催

老人クラブ役員等高齢者の社会活動指導者に対して、地域の実情に応じた研修テーマ等により、市町老連との共催により、15市・町別会場において講習会を開催し、講習会資料(テキスト)を作成配布するとともに、経費の一部を負担した。参加者総数は、21会場で1,914人となった。

(※参考資料「2 平成29年度地域指導者講習会開催状況」参照)

2 在宅福祉を支える友愛活動の展開

(1) 高齢者相互支援推進事業

呉市、福山市、三次市、東広島市、山県郡安芸太田町の5市町老連をモデル市町とし、老人クラブ会員が地域の一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者、高齢者世帯等の家庭を訪問し、話し相手を基本に日常生活支援や家事援助等の活動を実践した。

また、高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会を開催し、地域の高齢者に対し、高齢者相互支援についての啓発普及を行なった。

高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会の参加者は延べ312人、モデル市町老連における相互支援延べ訪問回数は5,299回となった。

ア 高齢者相互支援推進会議

区分	第1回	第2回
開催月日	平成29年6月6日	平成30年3月22日
開催場所	県社会福祉会館	県社会福祉会館
出席者	12名	8名
内容	平成29年度高齢者相互支援事業について	平成29年度高齢者相互支援事業の実施結果について

イ 高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会

		10:20	11:10	12:30	13:30	13:50	14:50	15:00
受付	開会	事業説明 ビデオ鑑賞	講義	昼食 休憩	いきいき クラブ体操	地域活動推進 方法・研究討議	まとめ	閉会

○研修会の開催状況

老連名	開催月日	開催場所	参加人員
呉市	H29.9.20	仁方まちづくりセンター	67
福山市	H29.7.28	福山市老人大学	165
三次市	H29.8.25	三次市福祉保健センター	27
東広島市(安芸津支部)	H29.11.20	安芸津文化福祉センター	30
山県郡安芸太田町	H29.12.8	筒賀福祉センター	23
計			312

○友愛訪問の実施状況

モデル市町老連	呉市	福山市	三次市	東広島市	山県郡 安芸太田 町	計	
参加クラブ数	3	40	17	3	16	79	
活動チーム数	5	42	34	11	28	120	
実施した会員数(人)	21	359	54	23	89	546	
訪問世帯数	34	391	171	75	138	809	
延訪問日数(日)	49	509	516	402	212	1,688	
延訪問者数(訪問先)(人)	92	1,634	972	582	528	3,808	
活動 内容 (回)	外出援助	19	126	94	128	14	381
	家事援助	5	87	18	7	21	138
	日常生活援助	31	80	44	18	80	253
	話し相手	33	664	408	522	313	1,940
	安否確認	59	638	808	451	174	2,130
	その他	6	128	140	131	52	457
	延活動回数	153	1,723	1,512	1,257	654	5,299

ウ 「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」への参加

平成30年1月31日～2月1日に全国社会福祉協議会(東京都)で開催される「第23回在宅福祉を支える友愛活動セミナー」に2名(呉市、竹原市)を派遣した。

(2) 友愛活動の推進

平成28年度の高齢者相互支援推進事業におけるモデル市町老連の取組み等を「平成28年度高齢者相互支援推進事業事例集」として取りまとめ、各市町老連へ配布することなどにより、老人クラブ会員による「在宅福祉を支える友愛活動～くらしを支える 笑顔の訪

問～」の推進を呼びかけた。

・集いの場をつくろう！・暮らしの支え合いを広げよう！・役立つ情報を届けよう！

3 地域奉仕活動推進事業

老人クラブではこれまで、高齢者自らが健康保持・増進をすすめ、高齢社会・地域社会を支える担い手として、自主的・組織的に、健康・友愛・奉仕の全国三大運動等の推進に取り組んでおり、平成29年度も継続して推進した。

(1) 健康づくり活動

～のばそう！健康寿命 担おう！地域づくりを～(再掲)

(2) 在宅福祉を支える友愛活動

～暮らしを支える 笑顔の訪問～(再掲)

(3) 全国一斉「社会奉仕の日」の推進 ～きれいな地球を子どもたちへ～

老人週間を契機に設定された全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)に、各地域の老人クラブにおいて、公共施設、道路、公園、河川、海浜、神社、仏閣の除草や清掃、資源回収、花壇の管理、山林歩道の整備など様々な奉仕活動が行われた。

11市町老連から活動状況について報告があり、参加者総数は868クラブ、19,432人となった。

Ⅲ 地域社会と連携・協働活動を推進する事業(公3)

高齢者の社会参加を促進するため広報活動等を通じ、また関係機関・地域社会と連携して協働活動を推進した。

1 広島県老人クラブ大会の開催

老人クラブ活動に対する意識の高揚と、関係者の多年にわたる功績を称えるとともに、老人クラブのさらなる発展と高齢者福祉の向上を期するため、この大会を次のとおり開催した。

(1) 開催日時等

- ・期 日 平成 29 年 11 月 21 日(火) 13 時 30 分 ～15 時 30 分
- ・会 場 広島県医師会館 (広島市東区二葉の里)
- ・参加人員 約 220 人

(2) 表彰区分及び表彰者数 計 84 名

- ・功労賞(市町老人クラブ連合会長の部) 1 名
- ・功労賞(地区老人クラブ連合会長の部) 4 名
- ・功労賞(単位老人クラブ会長の部) 54 名
- ・特別賞 22 名
- ・感謝状 3 名

(※参考資料「3 平成29年度老人クラブ関係表彰者名簿」参照)

(3) 全国老人クラブ連合会活動賞及び特別賞伝達表彰

- ・活動賞 1 団体
- ・100 万人会員増強特別賞 1 団体

(4) 講演 「生きるための口腔ケア」

講師 医療法人健真会 藤本歯科クリニック

理事長・院長 藤本 文彦 様

摂食嚥下担当指導医・脳神経外科医 三原 千恵 様

(5) 大会宣言

大 会 宣 言

子どもや若者が減り、お年寄りばかりが目立つ少子高齢化・人口減少社会の今、私たちの住む地域でも、身体の衰えや病気などで「暮らしにくさ」を感じている高齢者が増えています。

こうした中、本年度からすべての市町村で、「地域包括ケアシステム」の構築を目指し、多様な主体による多様なサービスを提供する「新地域支援事業」を実施し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みづくりを始めています。

既に、先進的なクラブでは、これまでに培ってきた仲間づくりや友愛活動の経験を

活かし、介護予防や日常生活支援事業に参画している地域も増えています。

また、4年目を迎えた「100万人会員増強運動」においても、様々な工夫をこらしながら努力を重ね、着実に会員を増やしたクラブも数多く報告されています。

地域に根差し、地域に支えられてきた老人クラブとして、私たちは各地の先進・優良事例に学び、介護予防・日常生活支援事業への参画、同世代の仲間づくり、高齢者相互支援活動の推進など、地域のニーズに応える活動にさらなる取り組みを進める必要があります。

ここに集う広島県の老人クラブ代表は、「のばそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」をメインテーマに掲げて、共に手を携え、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の暮らしを支える「新地域支援事業」への参画
- 一、健康寿命をのばす「健康づくり活動」、支え合う「友愛活動」の充実
- 一、老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進
- 一、高齢消費者被害防止に向けた活動の実践
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

平成 29 年 11 月 21 日

平成 29 年度広島県老人クラブ大会宣言

2 広報誌「ひろしま県老連」の発行

老人クラブ活動や高齢者福祉の増進についての広報啓発活動を行うため、より読みやすく、より親しみやすくするため、第 91 号から広報誌「ひろしま県老連」の紙面を一新した。

発行後より早く老人クラブ会員全員に配布するとともに、市町老人クラブ連合会・全国老人クラブ連合会、県市町等の関係機関、希望のあった一般高齢者に配布した。

発行時期 第 93 号(平成 29 年 9 月)及び第 94 号(30 年 3 月)

発行部数 12 万部

3 関係機関・関係団体との連携・協働事業の推進

全ての市町にネットワークを有する県内唯一の高齢者組織として、県関係局及び関係団体が実施する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参加など高齢者に関わる事業と連携・協働を図った。

(1) プラチナ世代支援協議会事業の推進

広島県が主催する「プラチナ世代支援協議会」に構成団体として参画し、役員に住田鉄也副理事長が就任して老人クラブの意見を反映するなど、協議会事業の実施に協力した。

(2) 高齢者の交通安全対策の推進

広島県交通対策協議会の構成団体として、高齢者の交通事故防止対策を重点的に推進するため、交通安全の啓発広報活動に取り組んだ。

・春の全国交通安全運動	実施期間	: 4月6日～4月15日
・自転車マナーアップ強化月間	実施期間	: 5月1日～5月31日
・広島県夏の交通安全運動	実施期間	: 7月11日～7月20日
・秋の全国交通安全運動	実施期間	: 9月21日～9月30日
・年末交通事故防止県民総ぐるみ運動	実施期間	: 12月1日～12月10日

○広島県交通対策協議会会議等の開催状況

月日	会議名	場所
29.4.6	春の全国交通安全運動開始式	県庁正面
5.11	自転車安全利用街頭キャンペーン	イオンモール広島祇園
5.31	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
6.12	広島県交通安全協会理事会・評議員会	メルパルク広島
7.11	広島県夏の交通安全運動開始式	県庁正面
7.27	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
8.21	高齢者交通安全対策連絡会議	広島市中区地域福祉C
9.7	平成29年広島県交通安全県民大会	アステールプラザ
9.21	秋の全国交通安全運動開始式	県庁
10.20	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
11.23	第12回高齢者交通安全自転車大会	広島市中小企業会館
12.1	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動開始式	県庁正面
30.2.13	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
3.7	広島県自転車安全教育推進委員会	運転免許センター

(3) 高齢者や子どもの犯罪被害防止への取り組み

広島県・広島県警察本部が主唱する「減らそう犯罪広島県民総ぐるみ運動」の取り組みに参画し、推進会議への参加や啓発資料の市町老連への提供、ホームページへの掲載等に取り組んだ。

また、川口鈴江副理事長が「広島県『減らそう犯罪』推進会議」委員に就任して、高齢者の犯罪被害防止について意見を述べている。

(4) 高齢者に関わる制度・政策への対応

公益財団法人として、また高齢者代表としての立場から、県関係局及び関係団体が主宰する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参画に係る審議会、協議会等に参画など、高齢者に関わる事業と連携・協働活動に取り組んだ。

○高齢者に関わる制度・政策への対応

団体名	名称	区分
中国地方整備局	広島県バリアフリー等連絡会議	構成員
広島県健康福祉局	広島県後期高齢者医療審査会	委員
	広島県介護保険審査会	委員
	広島県自殺対策連絡協議会	委員
	広島県社会福祉審議会	委員
	高齢者対策総合推進会議	委員
	広島県プラチナ世代支援協議会	監事
	ひろしま健康づくり県民運動推進会議	構成員
	広島県医療費適正化計画検討委員会	委員
	広島県福祉のまちづくり推進協議会	構成員
	広島県国民健康保険運営協議会	委員
広島県環境県民局	広島県交通対策協議会	委員
	広島県交通対策協議会幹事会	幹事
	北方領土返還要求運動広島県民会議	構成員
広島県警察本部生活安全部	広島県暴走族・少年非行防止対策会議	委員
	広島県暴走族・少年非行防止対策会議幹事会	幹事
	広島県「減らそう犯罪」推進会議	委員
	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	構成員
広島県後期高齢者医療広域連合	広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	委員
(財)広島県地域保健医療推進機構	財団法人広島県地域保健医療推進機構理事会	理事
	財団法人広島県地域保健医療推進機構評議員会	評議員
	明るい長寿社会づくり推進委員会	委員
(社福)広島県社会福祉協議会	広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	委員
	社会福祉法に基づく運営適正化委員会の選考委員会	委員
広島県選挙管理委員会	広島県明るい選挙推進協議会	構成員
(一財)広島県交通安全協会	(公財)広島県交通安全協会理事会	理事
	広島県自転車安全教育推進委員会	委員
その他	21世紀, 県民の健康とくらしを考える会	構成員

○会議等への参加・出席状況(交通安全関係及び全老連関係を除く。)

月日	会議名等	場所
4.8	広島県シニア総合スポーツ大会総合開会式	びんご運動公園
5.24	広島県明るい選挙推進協議会総会	広島市中区
5.24	広島県高齢者対策総合推進会議	県庁
5.29	広島県社会福祉協議会理事会	県社会福祉会館
6.16	広島県プラチナ世代支援協議会総会	県自治会館
6.19	ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会	県健康福祉C
6.14	(公財)広島県交通安全協会理事会・評議員会	メルパルク広島
7.14	日本生命財団「いきいきシニア顕彰」贈呈式	県庁
7.18	広島県介護労働懇談会	県立体育館
7.31	広島県国民健康保険運営協議会	国保会館
8.7	広島県医療費適正化計画検討委員会	県庁
8.24	北方領土返還要求運動広島県民大会	県民文化C
8.28	広島県社会福祉協議会社会福祉制度・予算対策委員会	県社会福祉会館
8.31	広島県高齢者対策総合推進会議	県庁
9.14	21世紀県民の健康とくらしを考える会役員会	県医師会館
9.16	府中町老連創立50周年記念式典	安芸郡府中町
10.4	広島県医療費適正化計画検討委員会	県庁
10.17	廿日市市老連創立50周年記念式典	廿日市市
10.26	尾道市高齢者福祉大会	尾道市
11.14	広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	国保会館
11.22	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	県警本部
11.27	広島県暴走族・少年非行防止対策会議幹事会	県警本部
11.28	東広島市老連地域指導者講習会・若手委員研修会	東広島市
11.28	広島県医療費適正化計画検討委員会	県庁
12.6	広島県高齢者対策総合推進会議	県庁
30.1.15	広島県暴走族・少年非行防止対策会議	県警本部
1.20	21世紀県民の健康とくらしを考える県民フォーラム	広島県医師会館
1.18	広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	国保会館
1.24	広島県医療費適正化計画検討委員会	県庁
1.29	広島県社会福祉審議会	県庁
2.5	広島県自殺対策連絡協議会	県庁
2.15	広島県介護労働懇談会	県立体育館
3.12	広島県高齢者対策総合推進会議	県庁
3.13	広島県医療費適正化計画検討委員会	県庁
3.14	広島県社会福祉協議会理事会	県社会福祉会館
3.22	ひろしま健康づくり県民運動推進会議	健康福祉C

(5) 高齢者の社会参加活動促進事業の後援

関係機関・団体の開催する高齢者の社会参加活動等を促進する事業について、次のとおり後援名義の使用を許可した。

開催月日	事業名等	主催団体
29.1	安田女子大学薬学部研究講演活動「健康サロン」	安田女子大学薬学部
29.4.8	第28回広島県シニア総合スポーツ大会	広島県ほか
6.3	第36回家族の会大会・認知症を考える講演会	認知症の人と家族の会
10.26	第44回尾道市高齢者福祉大会	尾道市老連
11.23	第14回高齢者交通安全自転車大会	広島県交通安全協会
11.26	第28回広島県シニア囲碁大会	広島県社会福祉協議会
12.3	第28回広島県シニア将棋大会	広島県社会福祉協議会
30.2.14	第69回結核予防全国大会	広島県
2.24	「地域で防ごう消費者被害in広島」	広島弁護士会

IV 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉をささえる老人クラブをめざす事業(公4)

1 市町老連との協働活動の推進

老人クラブが地域でパワーを発揮するためには、単位クラブ及び市町老連並びに県老連が組織全体で協働活動を推進していく必要がある。このため「市町老連会長会議」及び「市町老連事務局長会議」を開催した。

年月日	会議の名称	人数	内容
29.6.6	市町老連事務局長会議(第1回)	18	1 平成 29 年度県老連事業計画について 2 100 万人会員増強運動について 3 平成 29 年度全老連事業について 4 平成 28 年度県老連事業報告・決算について 5 その他
12.14	市町老連会長会議	22	1 全国老連会長会議報告 2 平成 29 年度県老連事業実施状況(中間報告)について 3 平成 30 年度県老連事業について 4 その他
30.2.20	市町老連事務局長会議(第2回)	22	1 平成 30 年度県老連事業計画(案)について 2 平成 30 年度県老連事業予算(案)について 3 ブロック開催事業等の調整について 4 全老連セミナー・大会・表彰等について 5 その他

(開催場所:市町老連会長会議はメルパルク広島, 他は広島県社会福祉会館)

2 県老連各種委員会及び研修会の開催

老人クラブ活動推進のため、女性委員会、若手委員会、活動指導研修委員会及び、役員・リーダーの資質向上を図るための研修会を次のとおり開催した。

年月日	委員会等の名称	人数	内 容
29.5.12	広報誌編集委員会	4	広報誌「ひろしま県老連第 93 号」の編集について
5.19	若手委員会総会	21	1 役員改選について 2 平成 29 年度県老連事業計画について 3 若手委員の活動について 4 グループ討議

6.1	女性委員会総会	18	1 役員改選について 2 平成 29 年度県老連事業計画について 3 全老連女性代表者会議報告 4 女性委員の活動について 5 グループ討議
8.17	広報誌編集委員会	5	広報誌「ひろしま県老連第 93 号」の掲載 記事, 投稿作品について
11.14	広報誌編集委員会	6	広報誌「ひろしま県老連第 94 号」の編集 について
11.29-30	市町老連事務局長等研 修会	17	白竜湖リゾートにおいて, グループワーク を主に 1 泊 2 日の研修を実施。
30.2.2	広報誌編集委員会	6	広報誌「ひろしま県老連第 94 号」の掲載 記事, 投稿作品について

(開催場所: 市町老連事務局長等研修会を除き広島県社会福祉会館)

3 「若手委員会活動の手引き」の作成

平成 27 年度から, 若手委員会で検討し, 掲載事例を収集していた活動の手引きを, 平成 29 年 9 月に「若手委員会の設置と活動の活性化に向けて～若手委員会活動の手引き～」として発行し, 全単位老人クラブ会長へ配布した。

内容については, 本文部分は, より分かりやすいように Q&A 形式とし, 若手委員の対象年齢, 若手委員会の必要性, 県内の設置状況, 期待される活動内容, 組織の構成, 単老や市町老連における役割, 県内若手委員会の活動事例の 7 項目について記載した。

また, 活動事例としては 11 市町老連から寄せられた 18 事例を紹介している。

4 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会の開催

中国・四国ブロックの県・指定都市老連が持ち回りで開催しているこの研修会について, 平成 29 年度は広島県老連が担当し, 県内各市町老連から多数の運営スタッフ等の支援を得て, 呉市において次のとおり開催した。

開催月日: 平成 29 年 6 月 12 日(木)～13 日(金)

開催場所: クレイトンベイホテル(呉市築地町 3-3)

主催: (公財)全国老人クラブ連合会, (公財)広島県老人クラブ連合会

後援: 広島県・呉市・(社福)全国社会福祉協議会・(社福)広島県社会福祉協議会

参加人数: 中国・四国 9 県・2 指定都市老連役員・会員等 267 人

うち, 広島県老連 スタッフ含めて 90 人

内 容 :

開 会

基調報告: 「老人クラブ組織の発展に向けて～全国運動, 行動提案等～」

第 1 分科会: 「のばそう! 健康寿命」

第 2 分科会: 「担おう! 地域づくりを」,

第3分科会：「がんばる！若手委員会」

交流会：アトラクション～音戸の舟唄保存会，呉市阿賀老連女性部，
江田島市老連女性部ほか

講演：「呉の元気・文化を発信する大和ミュージアム」

呉市海事歴史科学館 大和ミュージアム館長 戸高一成

全体会：総括・まとめ

特定非営利活動法人アジア・エイジング・ビジネスセンター 理事長 小川全夫

閉会

5 全老連が主催する会議・研修会等への参加

老人クラブ活動の充実強化を図るため，全老連主催の会議・研修・セミナー等に積極的に参加した。

開催日	会議名・研修名	場所
29.4.27～29	中国ブロック県・指定都市老連連絡協議会(7名参加)	広島市
5.26	都道府県・指定都市老連女性代表者会議(川口副理事長出席)	東京都
6.12～13	第1回都道府県・指定都市老連事務局長会議(事務局長出席)	東京都
6.29～30	中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会(90名参加)	呉市
6.19	全老連評議員会(理事長，川口副理事長出席)	東京都
8.8～9	第35回都道府県・指定都市老人クラブ中央セミナー(2名参加)	東京都
10.18～19	第46回全国老人クラブ大会(18名参加)	京都府
11.16～17	第29回老人クラブ女性リーダーセミナー(3名参加)	東京都
12.4～5	都道府県・指定都市老人クラブ連合会会長会議(理事長出席)	東京都
30.1.31-2.1	第23回在宅福祉を支える友愛活動セミナー(2名参加)	東京都
2.7	第2回都道府県・指定都市老連事務局長会議(事務局長出席)	東京都
2.21～23	第15期健康づくり中央セミナー(3名参加)	神奈川県
3.15	全老連評議員会(理事長，川口副理事長出席)	東京都

6 厚生労働大臣表彰の受賞

平成29年度から従前は10年に1回の表彰が5年に1回に改められ，10月17日の第46回全国老人クラブ大会において，次の個人及び団体が受賞した。

- ・老人クラブ育成功労者 鈴木孝雄(呉市)
柳井清登(福山市)
- ・優良老人クラブ 羽倉親栄会(三原市)
- ・優良老人クラブ連合会 庄原市老人クラブ連合会

7 全老連会長表彰の受賞

全国老人クラブ連合会では，都道府県・指定都市老連からの推薦に基づき，多年にわたる老人クラブの育成功労者，顕著な活動実績を上げている優良老人クラブ及び優良老人クラブ連合会等の表彰を実施している。広島県から平成29年度は次の個人・団体が受賞した。

- ・育成功労者 : 河野 官 (三原市)
 川岡 壽 (呉市)
- ・優良老人クラブ連合会: 竹原市老連
 福山市津之郷学区老連

8 全老連「活動賞」の受賞

全国老人クラブ連合会では、都道府県・指定都市老連からの推薦に基づき、優良事例を掘り起こすとともに活動の意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を目指し、「活動賞」表彰を実施している。広島県から平成 29 年度は次の団体が受賞した。

- ・戸田長寿会(呉市)

9 全老連「100 万人会員増強運動特別賞」の受賞

全国老人クラブ連合会では、100 万人会員増強運動の一層の推進を図るため、平成 27 年度から、会員増強計画の目標を達成した単位老人クラブ及び市町・地区老連を対象に「100 万人会員増強運動特別賞」を実施している。広島県から平成 29 年度は次の団体が受賞した。

- ・川尻東3シニアクラブ(呉市)

10 ホームページ活用による啓発広報

ホームページを活用して、老人クラブの活動状況や県や市町老連広報紙さらには関係団体の啓発資料等を掲載するとともに、公益財団法人として必要な法人関係情報について開示するなど、積極的な情報発信に努めた。

《その他の事業》

V 老人クラブの組織強化を図る事業(他1)

1 老人クラブ普及事業

(1) 老人クラブ「100万人会員増強運動」事業

平成27年度から全老連は平成30年度を目標に5か年間で100万人会員増強の運動を開始した。これに呼応して、本県においても、5年間で18,699人増強を図る計画を策定し、市町老連にも県計画を基に、それぞれの目標設定を呼びかけた。

その結果、10市4町老連において、5年間で9,747人の増強を図る計画が策定された。また、計画未策定の市町老連においても、県老連設定の目標に基づいて会員増強運動に取り組まれており、全県的な取り組み結果については、各次年度当初に取りまとめて全老連へ報告する。

(2) 老人クラブ数等の状況

平成30年度(平成30年3月31日現在)の老人クラブ数は前年比でクラブ、会員数人減少した。減少率は若干減じたが、依然として減少傾向が続いており、老人クラブの解散防止が喫緊の課題となっている。

<クラブ数・会員数・加入率の推移>

年度	クラブ数	会員数(人)	加入率(%)
20	2,470	146,184	27.3
21	2,415	142,289	25.0
22	2,347	136,247	23.4
23	2,277	131,325	22.1
24	2,214	127,043	21.0
25	2,161	121,544	20.0
26	2,106	114,971	18.8
27	2,069	110,592	18.1
28	1,998	105,334	17.1
29	1,954	100,875	16.4
30	1,891	95,545	15.8

(注)各年3月31日現在。厚生労働省「行政報告例」による。

加入率:老人クラブ会員数/60歳以上の人口

(3) 活動資料、研修教材の普及事業

老人クラブ活動を効果的に推進するため、月刊「全老連」、「老人クラブリーダー必携」、「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」等の普及を図った。

2 100万人会員増強運動推進特別報奨金事業の実施

「100万人会員増強運動」の一層の推進を図るため、会員増加の実績を上げた単位老人ク

ラブ及び新設・復活クラブに特別報奨金を贈呈した。

- (1) 会員増加クラブ(5人以上) @5,000円 14市町老連 92クラブ
- (2) 新設・復活クラブ @20,000円 6市町老連 9クラブ

3 会員の安全対策と連帯意識の高揚を図る事業

(1) 「老人クラブ傷害保険」の組織的普及

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の組織的な普及と安全対策を図った。また、創設された「老人クラブ賠償責任保険」について加入案内を行った。なお、平成29年度の加入者数は傷害保険が215クラブ、4,171人、賠償保険が13クラブ、659人となった。

(2) 全国の会員をつなぐ仲間のシンボル「老人クラブ会員章」の普及

会員の連帯意識を高め、仲間のしるしである会員章の普及を通じて活動強化を図った。

4 表彰事業

多年にわたり老人クラブの育成指導に貢献し、老人福祉の増進に寄与した人に対して、広島県老人クラブ大会の場において、理事長表彰等を行った。(再掲)

・県老連理事長表彰、感謝状の贈呈

5 その他

県老連主催の各種行事等において、運営スタッフを明確にするとともに、士気高揚のため、ベスト50着を作成した。

なお、このベストは市町老連等の行事においても貸出可能としている。

《法人の管理運営》

VI 法人の管理運営(法人会計)

1 役員会等の開催

会務の適切な運営と推進を図るため、次のとおり役員会等を開催した。

月日	会 議 名	人数	主 な 内 容
29.5.2	監事会	3	平成 28 年度事業実施状況並びに収支決算について
5.10	第 1 回運営委員会	12	1 平成 28 年度事業報告について 2 平成 28 年度収支決算について 3 第 16 回及び 17 回理事会の開催について 4 平成 29 年度定時評議員会の開催について 5 役員を選任及び評議員の補充選任について
5.16	第 16 回理事会	19	1 平成 28 年度事業報告について 2 平成 28 年度収支決算について 3 役員を選任及び評議員の補充選任について 4 平成 29 年度定時評議員会の議題等について
6.14	平成 29 年度定時 評議員会	21	1 平成 28 年度事業実施状況について 2 平成 28 年度収支決算について 3 役員を選任及び評議員の補充選任について
6.20	第 17 回理事会	18	1 理事長及び副理事長の選任について 2 常任委員の選任について 3 資金運用積立資産の取崩しについて
30.2.27	第 2 回運営委員会	10	1 平成 29 年度収支予算執行見込みについて 2 平成 30 年度事業計画及び収支予算について 3 平成 30 年度行事計画について 4 第 18 回理事会及び平成 29 年度第 2 回評議員会 合同会議について
3.13	第 18 回通常理事 会及び平成 29 年 度第 2 回評議員会 合同会議	39	1 平成 29 年度第 2 回評議員会の開催について 2 平成 30 年度事業計画について 3 平成 30 年度収支予算について

(開催場所: 広島県社会福祉会館)

2 老人クラブ等活動推進員の設置

「老人クラブ等活動推進員設置事業運営要綱」に基づき、県老連事務局職員 2 名を「老人クラブ等活動推進員」として任用し、高齢者の社会参加に係る企画立案、調査研究、市町村老人クラブの育成等の事業を実施した。

3 要望活動

県の厳しい財政状況が予想されるなかで、総合的な予算確保・社会福祉制度の要求をしていく必要がある。このため、社会福祉関係 19 団体において、平成 30 年度の予算編成に向けた重点要望を取りまとめ、県健康福祉局長及び関係部課長に要望した。(要望日: 10 月 12 日)

4 資料作成配布

月 日	名 称	部数	備 考
29.6.6	平成 29 年度高齢者相互支援事業研修会資料 付平成 28 年度高齢者相互支援事業事例集	600	A4,55 頁
6.29	平成 29 年度中国・四国ブロック老人クラブリーダー研 修会資料	350	A4, 96 頁
9.6	若手委員会活動の手引き	3,000	A4, 18 頁
11.10	第 35 回広島県老人クラブゲートボール大会資料	300	A4,19 頁